

# 筑波大学新聞

第254号

編集責任 筑波大学新聞  
編集委員会  
委員長 中村 紀一

TEL: 029(853)2040・6699  
E-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp  
月刊

発行所 筑波大学  
茨城県つくば市  
天王台1-1-1

## 紙面から

- 追越に保育所設置  
「緑の革命」を推進ノベル賞受賞者語る  
女子ハンド3季ぶり王座返り咲く  
陸上 前人未踏の17連覇  
ズームアップ 社会貢献プロジェクト  
宿舍祭 順延するも大盛況
- 11 10 9 8 5 2
- 特集 6,7  
一学から春日まで  
学生食堂に迫る
- ミニ特集 3  
2006ワールドカップ  
チームを支える「脇役」たち

# 総合科目が変わる

## 来年から、全科目を一新

### 開学以来の大幅見直し

07年度から総合科目が一新して開設される。工藤典雄副学長(教育担当)と総合科目のあり方について検討してきた総合科目編成室(室長 山田直夫教授・第一学群長)は5月17日、新学群・学類に対して、07年度に開設する「総合科目A」を、「学類的科目」「異分野入門的科目」の2種類で構成することを盛り込んだ見直し案に沿って、編成することを求めた。今後、各学群・専門学群で検討を進め、具体的な科目名などは10月中旬以降に出揃う。総合科目の大規模な見直しは、開学以来初めて。

見直し案によると、新たな総合科目は「広い分野の視野を身につけるための教養的科目」というコンセプトのもと、一つの主題について二つ以上の異なる学問的視点から講義する「学際的科目」、専門を他学群・学類の学生にわかりやすく講義する「異分野入門的科目」の2種類で構成される。

例えば、「学際的科目」では、こころに関係する主眼の科目が多い。新たな総合科目では、他学群・学類の教員も授業の一部を担当するケースが増えると思われる。

現在総合科目は、学類内の教員のみが担当している科目が多い。新たな総合科目では、他学群・学類の教員も授業の一部を担当するケースが増えると思われる。

## 今年の就職率は88%

### 前年比、ほぼ横ばい

昨年度の本学生の就職率の集計が5月1日、まとまった。就職率は88%だった。一昨年度の89%を1%下回る程度では横ばいの結果となった。就職課では、今回の結果を進路報告者が少なかつたため、実質的な就職率は伸びていると分析している。

昨年度の学群卒者の就職率は希望者843人のうち741人。学群卒者の業種別就職率は企業が81.6%、公務員が11.5%、教員が6.9%だった。

大学院修了者のうち、大学教員などの研究職を除いた就職者は、修士課程1105人のうち488人、博士課程308人のうち76人だった。

地域別では、就職者のうちの67%が都内へ就職した。つくば市内や茨城県内への就職者は51.6%程度にとどまった。

昨年のTX開通は学生の就職活動にも好影響を与えた。これまでは泊まりがけで通う必要があった一部地域への就職活動が日帰りで行えるようになったり、1日に多くの会社訪問が可能になったという。

就職課は昨年度、東京キャンパスの社会人院生とつくばキャンパスの学生との間で交流会を開き社会人の話を聞ける機会を作るなど、学生の就職に対する意識を高める試みを行った。

学群卒の進路報告のない不明者は246人と、一昨年度の224人を上回った。



体芸食堂前で400人応援

サッカーW杯の日本対豪戦を観戦しようとする「世界的蹴球文化論I」を履修する学生らが6月12日、体芸食堂前に特設スクリーンを設置した。同日、約400人の学生、豪からの留学生らが共に代表の試合を観戦した。(3面にW杯特集記事)(撮影・関田航一体育専門学群)

10科目。履修者が最大で36人しかいない科目が14科目。異なる学類の学生からの履修が求められるにも関わらず、授業を開設している学類の学生が履修者の大半を占めている科目が5科目。全学的協力による実施が求められるにもかかわらず、授業の半分以上を非常勤講師が担当している科目が7科目含まれていた。

見直し案は、これらの問題についても再検討を求めている。

本学は07年度に現在の7学群15学類からなる学群・学類を改組し、情報、理工など学問分野に近い学類をまとめた9学群23学類の新たな学群編成にする。改組にあたっては、開学以来うたわれてきた学際性、文理融合という本学の特色をどのように維持するかが課題とされていた。

昨年10月27日の第3回総合科目編成室会議で、総合科目のあり方について編成委員から出されていた検討依頼を基に、学群改組に伴う総合科目の見直しも含め、意見交換を行った。総合科目編成室は、学際性、文理融合の維持には各学群間の協力を前提とした科目編成が必要であることなどを盛り込んだ見直し案をまとめた。見直し案は、今年4月に学長、副学長のヒアリングを経て、正式に了承された。9月上旬の全学説明会で各科目の開設責任者に趣旨説明を行う。総合科目の編成に携わる教員に、改めて説明する。10月下旬には、具体的な科目名・内容などが出揃う。

開設単位数は現状の156単位以上から153単位以上となる予定。これは学群改組に伴い、学群・学類の数が増えるものの、入学定員と専任教員数には変動がないため、開設時間・必修単位数についても変更は必要ない。

千本教授は2004年に初の過半数代表者に選ばれた。これまでに就業規則の改定に対する意見提出のほか、職員の時外勤務や非常勤職員の雇用年限などの問題に取り組んできた。

一昨年の初選挙では、3回投票を行うも過半数獲得者が出なかった。決選投票で得票第1位の千本教授に対する意向調査が行われ、選出された。昨年は、今回と同じく候補で争われ、1回目の投票で千本教授が上回るも過半数に達せず、信託投票で再選された。

3期目に向けて千本教授は「過半数代表者の業務を補佐する委員を置き、時間外勤務の問題などの解決に向けて活動していきたい」と意気込みを語った。

なお附属病院事業場の過半数代表者には楠本敏博技師長が再任された。

## 過半数代表者選挙

### 千本教授が3選果たす 労働状況改善に意欲



千本秀樹教授

労働基準法が定める大学本部等事業場の過半数代表者選挙が6月5・9日で行われ、3期目の立候補をした現職の千本秀樹教授

## 学生宿舎アンケート

### 新たな設備、寄宿料を調査

学生宿舎に関するアンケート調査が6月12日から6月16日にかけて行われた。「学生宿舎の改善計画」「学生宿舎のグループ(W)」「(座長)小場瀬二教員などをききに改装設備を充実させた場合に分け、その場合の料金設定を「そのままだ」「2万円程度」「3万円程度」「4万円程度」の中から選ぶ。

WGは今後、一般学生を対象としたワークショップを開き、今回の結果と合わせて、新たな宿舎の設備や寄宿料について検討する。

## 筑波の足音

サッカーワールドカップ(W杯)が開幕した。日本代表は12日、オーストラリアとの初戦に挑み、1-3で敗れた。当日、日本各地で観戦会が行われた。本学でも体芸食堂で400人あまりが観戦した。その中に20人ほどの留学生がいた。敗戦という結果に多くのサポーターがうなだれる中、雄叫びをあげる一人のサポーターがいた。勝利した、オーストラリアの留学生だった。その姿には怒りすら感じたが、むしろ驚きが強かった。本学には現在1150人の留学生が生活している。入学後、留学生と話す機会が何度かあり、そのたびに、さまざまな発見や驚きがあった。ロシア人女性からは、ソ連時代には、いつも周りと同じ服、同じおもちや、と全てが同じだったという話を聞いた。今でも就職や教育の問題が多いという実際のロシア情勢を聞く、日本がいかにか恵まれているのか、少し理解できた。中国人女性からは、中国には労働賃金や子育てにおいて男女差が全くないとの話を聞いた。日本にはなぜ男女差があるのかと問われ、答えに窮した。モンゴル、ポーランド、スペイン、イスラエル、インドネシア……。同じ学内においても、留学生たちと話す機会は、それほど多くない。W杯はスポーツを通して、世界各国の留学生と交流を深めるチャンスでもある。

# 追越に保育所設置

## 11月から運営開始

### 実習、学ボラ受け入れも

大学・附属病院で働く職員の子育てを支援するため保育所が11月、追越共用棟に設置される。開所時間の長さや児童の健康管理が特徴。優秀な女性の人材を確保するには、働きながら子育てをできる環境が不可欠で、以前から保育所設置の要望があった。学生ボランティア、医学・看護を学ぶ学生の実習も受け入れる。

保育所は追越共用棟1階の食堂、厨房を改装して設置される。面積は660平方メートル。7月以降に工事を行い、遊技室や沐浴室、ほふく室などを設置する。設計には、貝島桃代講師(芸術)の研究室の学生も協力した。保育所の利用受付は10月ごろから、実際に開所するのは11月を予定している。保育所は、外部の専門業者に委託して運営する。主な利用者は附属病院の看護士など。……

■保育料  
0-3歳 5万円  
3-4歳 3万7千円  
4-5歳 3万1千円

認可保育所は、地方自治体から補助金を受け、一般市民を受け入れる。認可外保育所は事業者が設置し、職員のみを受け入れる。本学では、女性労働者を支援するため、認可外保育所の支援をしていく。助成財団から5年間、補助金を受けて運営することを予定している。同財団は、保育所の利用条件を企業と雇用関係にある者と定めており、職員以外はT Aなどを務める学生のみの利用である。

保育所に関しては、06年3月に設置された設置準備委員会(委員長 工藤典雄 副委員長 教育担当)が基本計画をまとめた。今後、規則や定員を超えた場合に行

う利用者の選定基準などの運営に関しては、保育施設委員会(委員長 腰塚武志 副委員長 人事担当)を立ち上げ、同委員会が検討する。つくば市には、34の認可保育所がある。土浦市は23だから、子育てには恵まれた環境だ。それでも、学内に保育所を求める声は以前からあり、特に附属病院で強かった。看護士は勤務時間が特殊で、一般の保育所を利用するには困難が多い。女性の子育て環境が整っていないと、優秀な看護士や医師を雇うことが難しいためだ。

昨年から、附属病院内に保育所を設置する計画が進んでいた。今年、女性教員ら80人が学長あてに保育所設置の要望を出した。これを受けて大学側は、病院関係者だけでなく、学内に開かれた保育所を設置しようと、検討を始めた。



### ロボットスーツ「HAL」 首相官邸でお披露目

山海嘉之教授(知機)が開発した全身型ロボットスーツ「HAL」が5月23日、首相官邸で行われた総合科学技術会議で紹介された。小泉首相は「怪力マンだ」と、終始驚いていた。

### 大学説明会 新たな学類ごとに開催 模擬講義や施設見学も

本学を目指す高校生や高校の進路指導教員などを対象に行われる「受験生のための筑波大学説明会」が、7月26-28日の3日間、大会館や各学群棟を会場に開催される。2007年度に学群・学類改組・再編が行われるため、今年から、再編される新たな23学類ごとに開催される。

当日は、約30人の学生が現況が改善された事件が7月に時効を迎える。情報が少なく、犯人は未だ捕まっていない。

五十嵐助教授は「イスラエルの小説として世界的反響を呼んだサルマン・ルシュディの小説『悪魔の詩』の日本語版記者。1991年7月12日に、人権A棟7階のエレベーターホールで頸部を鋭利な刃物で切られて殺害された。

今回の保育所設置も、実職員を対象に、6月中にも実態調査を行う。だが、子育てをしながら、大学で学んでいる一般の学生や院生、留学生が、実際にどれだけの数かは不明だ。

今回の保育所設置も、実態調査を行う。だが、子育てをしながら、大学で学んでいる一般の学生や院生、留学生が、実際にどれだけの数かは不明だ。

もある。少子化対策などの専門家、準備委員会のメンバーだった本澤巳代子教授(社会)は「学生側にニーズがあるならば、ぜひ出して欲しい」と話した。

説明会の内容は学類・専門学群ごとに異なる。教育課程や学生生活などの説明や、在学生による体験談、学類紹介のビデオ上映や模擬講義も行われる。

大会館特別会議室では、3日間ともアドミッションセンターの教員が受験相談を受け付ける。説明会終了後には、学生宿舎、附属図書館、農林技術センターなど5センターの施設見学を予定している。

5月27日には、来年から知識情報・図書館学類と情報メディア創成学類に改組される図書館情報専門学群で、3年次編入学生への説明会が、春日キャンパスの205教室で行われた。

30周年記念冊子作成  
芸サ連  
創立30周年を記念し、芸術系サークル連合会(芸サ連)は、「芸術系サークル連合会30記念」として記念冊子を作成している。昨年からの企画しており、部数は100部、完成は9月14日になる予定だ。

冊子はA4版で計124ページになる。内容は、第1部が組織の概要、第2部が歴史、第3部が座談会形式でまとめた将来への展望となる。

### 時効は7月に 本学助教授殺害事件

五十嵐一助教授(当時・現況)が殺害された事件が7月に時効を迎える。情報が少なく、犯人は未だ捕まっていない。

五十嵐助教授は「イスラエルの小説として世界的反響を呼んだサルマン・ルシュディの小説『悪魔の詩』の日本語版記者。1991年7月12日に、人権A棟7階のエレベーターホールで頸部を鋭利な刃物で切られて殺害された。

### キャンパスリニューアル トイレ21室を改修



鏡が大きくなった第一学群A棟2階の女子トイレ

「臭くて、汚い」とのイメージを持たれている、学内トイレのリニューアルが進められている。第一学群A棟2、3階のトイレ4室、男女

女各2室)が5月25日、第二学群A棟1階から4階のトイレ12室(男女各4室、多目的4室)が6月12日改修された。農林技術センターのトイレ5室(男子2室、女子3室)も工事が完了しており、医学系学系棟のトイレ6室(男女各3室)は現在、工事中だ。

リニューアルは、施設部が2月に開催したワークショップ、3月に行ったアンケート調査の結果などを基に行われた。アンケート調査(回答者702人)によると、清潔さを求める声が多く、2番目は荷物置き場の設置であった。

第二学群A棟のトイレでは、近年の女子学生の増加により面積が広い男子トイレを女子トイレに入れ替えた。内装は、タイル張りだった床をシート張りにし、壁もタイルの上からボードを貼り付けた。照明も各個室に1つずつ増設した。荷物置き場を求める声に応えて、洋式には棚を、和式には三角コーナーを設置した。女子トイレは、鏡を大きくし、姿見を設置した。トイレの改修工事は、老朽化が進む学内施設の維持・改善を目的に2000年から進められている。「キャンパスリニューアル計画」の一環だ。総工費は6000万円、今

### 現役弁護士が教壇に 2学期から講義開始



根本信義教授

実際の裁判の流れを体感できる模擬法廷を有効に使用し、現役の弁護士が、法入化されたことにより、教員の兼任が可能となった。根本教授の講義は、2学期から本学で講義を行う。

根本教授は、茨城県弁護士会(水戸)に登録している現役の弁護士だ。法人化されたことにより、教員の兼任が可能となった。根本教授の講義は、2学期から本学で講義を行う。

### 茶話会 全代会、学長が交流 「学生の熱意を感じた」

大学執行部、職員と全学茶話会・専門学群代表者会議(全代会)の学生たちとの交流を目的とした茶話会が6月9日、第一学群食堂で開かれた。大学側からは、岩崎洋一学長、工藤典雄副学長(教育担当)などが参加した。

岩崎学長は、「全代会の学生たちの大学を良くしていくという熱意を感じた」と話した。

### 30周年記念冊子作成 芸サ連

創立30周年を記念し、芸術系サークル連合会(芸サ連)は、「芸術系サークル連合会30記念」として記念冊子を作成している。昨年からの企画しており、部数は100部、完成は9月14日になる予定だ。

冊子はA4版で計124ページになる。内容は、第1部が組織の概要、第2部が歴史、第3部が座談会形式でまとめた将来への展望となる。

2006ワールドカップ特集

# チームを支える「脇役」たち

2006 FIFAワールドカップドイツ大会が、6月9日開幕した。主役はピッチの上の選手だが、大会に「参加」しているのは選手たちだけではない。表舞台には出ないが、大会にとってもチームにとっても欠かせない、スポーツメーカー、サポーター、代表スタッフについて聞いた。(本紙・丹野直美II人文学類、関田航II体育専門学群)

## メーカーとの共同研究をしている

### 浅井武助教(体育)

今回のワールドカップ 浅井武助教は全体的に軽量化、ハイテク化が進み、デザインが派手になってきた。ボールの表面には「コントロールがしやすい」「ボールが回ってほしい」「ボールが構成するパネルの材質に合わせた加工を施す」というように、メーカーと共同研究している。ボールの構成するパネルの材質に合わせた加工を施す。ボールの構成するパネルの材質に合わせた加工を施す。



浅井武助教(体育)は、メーカーと共同研究をしている。今回のワールドカップは全体的に軽量化、ハイテク化が進み、デザインが派手になってきた。

## メーカーの技術差少ない 契約選手の動向 重大事

### サポーター文化を研究している

### 清水論助教(体育)

テレビ局が日本代表選手23人の発表会見を生中継したり、日本航空(JAL)が代表選手の名を冠した機材を運行するなど、サッカーはメディアを含めた市場戦略と結びついている。多くの国では、サポーターの応援はローカルから試合は人気が高く常に満員

## 消費者的なサポーター 仲間との同一化楽しむ



清水論助教(体育)は、消費者的なサポーター文化を研究している。テレビ局が日本代表選手23人の発表会見を生中継したり、日本航空(JAL)が代表選手の名を冠した機材を運行するなど、サッカーはメディアを含めた市場戦略と結びついている。

## 映像から課題を分析

### 対戦チームの弱点探る

#### JFAテクニカルハウス所属スタッフ

#### 田島一樹さん(体育研究科1年)

田嶋幸三さん(体育)が日本サッカー協会が主催する大会の運営などに派遣されている。映像を撮影し、例えはセッティングを突破し、今秋シンガポールの試合に向けて準備の仕方について話している。



田嶋幸三さん(体育)が日本サッカー協会が主催する大会の運営などに派遣されている。映像を撮影し、例えはセッティングを突破し、今秋シンガポールの試合に向けて準備の仕方について話している。

### 選手に聞く

# W杯

誰かの選手にマークをつけて、自分が見つけた相手の弱点を突いて試合が決まる瞬間、やりがいがある。技術者は、A代表はもちろんだが、U-19代表やU-16代表など世界大会への出場機会を得る選手も多い。

誰かの選手にマークをつけて、自分が見つけた相手の弱点を突いて試合が決まる瞬間、やりがいがある。技術者は、A代表はもちろんだが、U-19代表やU-16代表など世界大会への出場機会を得る選手も多い。



#### 麻生耕平(体専3年)

蹴球部の不動の左サイドプレイヤー。先月は遠征に帯同することもあり、大学の学生生活も大変だった。今年度は遠征に帯同することもあり、大学の学生生活も大変だった。



#### 碓井健平(体専1年)

日本代表候補にも選出された。守備範囲が広く、果敢な飛び出しと正確なフィードが持ち味だ。

# 反射鏡

今月のテーマ  
『梅雨について』

## 雨の部活練習

### 階段に響く声

青井俊輔(休専2年)

今年も梅雨の季節がやってきた。私にとって梅雨といえば……「階段」である。丁寧と言う「階段トレーニング」である。私が高校のころ所属していたサッカー部は梅雨の季節、雨が強く降ってグラウンドが使えなくなると、校舎内でこのころ所属していたサッカー部は梅雨の季節、雨が強く降ってグラウンドが使えなくなると、校舎内で

あの声を聞いていたのは、放課後教室に残って勉強やおしゃべりをしていた帰宅部の生徒がほとんどだったと思う。勉強していい人たちが、勉強していい人たちが……

「階段」をやるのだ。最初、南校舎と北校舎のあいだの渡り廊下に乗った50人ほどの部員は、4つのグループに分かれ、それぞれ校舎内4つの階段へと移動する。そこから各グループごとに「階段」が始まる。

1階から3階まで昇り、1階まで降りるといふのを7往復×6セット(たまに10セットがあるのだが)がキツい。「ファイト」と、「がんばろうぜ!」「自分には負けない!」「もっと声を出していこう!」と、さすい熱気を発し、大声をだしながら猛スピードで階段を走るサッカー部がいる。……

「階段」は結構きついで、他の生徒たちに迷惑をかけていたのは、生徒たちが利用する主な階段すべてをサッカー部が使っていたことだ。帰宅しようと思っただけで階段にさしかかると、そこには蒸し暑い校舎のなかで大量の汗をかき、すい熱気を発し、大声をだしながら猛スピードで階段を走るサッカー部がいる。……



雨を待つアジサイ (平砂共用棟横で)

## 四季を味わい

### 梅雨明け待つ

水野友貴(人間1年)

梅雨について皆さんはどのようなイメージを持っているだろうか。じめじめ

洗滌物(洗濯物)があまり外に干せないなどというイメージが強い。スナイメージを抱いている人が多いのではないだろうか。私もそういう風に考えていた。……

## 梅雨の楽しみ

### 積極的に発見

金恵祐(比文2年)

梅雨。かなりウザいと思われ季節である。「梅雨よ、来るな」と叫んだところどうにもならない。……

# 筑波時評

## 教育基本法改正問題

## 他の教育法に影響も 慎重な審議が必要



堀和郎

教育基本法の改正案が国会に上程され、審議が進められている。「愛国心」「宗教教育」「教育行政」が論点の「3点セット」とされている。これらの論点は重要な問題をはらんでおり、検討すべき事項が少なくないこととはたしかである。……

「われらは、さきに、日本国憲法を確定し、民主的・文化的な国家を建設して、世界の平和と人類の福祉に貢献しようとする決意を示した。この理想の実現は、根本において教育の力にまつべきものである。(中略)……」

教育基本法は戦前の教育勅語と似たような形にある。教育勅語が「忠君愛国」の教育観に貫かれているとするならば、教育基本法は、それに対応する平和的・民主的である。(中略)……

「この法律に掲げる諸事項を実施するために必要である場合には、適当な法令を定めなければならない」との規定があることには明らかである。……

## 留学生の目



オアナ・ドルツァ

日本に今年ちよっと来ました。日本人はどんな人かと考えたまま答えられない。……



## 固定概念のない交流を

「すみません、トイレはどこですか?」と聞くと、店員は「そこです」と答える。……

次号のテーマは「帰省の思い出」です  
TEL 029-853-6909  
e-mail shinbun@sekura.cc.tsukuba.ac.jp

# 「緑の革命」を推進 ノーベル賞受賞者語る

## ボーローグ氏、本学で講演 「世界で活躍する研究者を」



食糧危機を訴えるボーローグ氏(大学会館講堂で)

コムギの品種改良と普及で「緑の革命」を推進し、世界的な食糧危機に対処した功績で1970年にノーベル平和賞を受賞したノーマン・ボーローグ氏を迎え、国際フォーラムが5月31日午後1時半から約2時間、大学会館講堂で開催された。会場には400人程の学生、教員らが訪れた。フォーラムでは、第一部はボーローグ氏による講演「緑の革命から遺伝子革命へ」、第二部はボーローグ氏に加え、岩永勝・国際トモロコシ・小麦改良センター(CIMMYT)の所長や本学の渡辺和男教授(生命環境)ら7人によるパネルディスカッションが行われた。

基調講演でボーローグ氏は、科学技術が農業に与える影響を強調し、「限られた土地で飢餓に苦しむ人々を救うには、世界的な資金援助や新たな品種の開発が欠かせない」と話した。学生に向けては、筑波大から世界で活躍する研究者が出るのを期待している」とエールを送った。

### iLife 06 College コンテスト

## 田中さん(4年)が受賞 写真部門で優秀賞



田中祐輔

映像制作、写真の編集などができるアップルコンピュータのソフトウェア「iLife 06」で作った作品をインターネット・サービスタ「iMac(ドットマック)」で公開し、学生を対象に

その独創性や革新性を競う「iLife 06 College」コンテストの受賞式が4月30日「Apple Store Ginzan」(東京・中央区)で開催され、田中祐輔さん(日田4年)が写真部門で優秀賞を受賞した。

田中さんが「無題」として応募した10枚の写真は、「春・夏・秋」というコンセプトで2年前から撮っていた写真の一部だ。田中さんが主宰する団体で、写真、絵画、デザインなどそれぞれの得意分野で作品を制作する「KATHARSIS COMPANY」のメンバー15人と協力して撮影した力作だ。

写真は全て学内の学生やペDESTリアンで撮影した。写真のコンセプトは人間のネットワークは、今ではかけがえのない財産で

「心とは何か」という問いは古来より人を悩ませてきた。心は身体と並んで人のさまざまな活動の源泉だが、決して人の「心」のままにはなり得ない矛盾に満ちたものである。しかも、その心を知るのもまた、心であるならば、人は「心とは何か」という問いにどう立ち向かえばよいのか。こうした困難な問題を

ある喫茶店「スターバック」側から見ると渡り廊下を歩く人々がしゃべっているように見えるのが特徴だ。中には3階店舗を構える雑貨店「ロフト」にちなんで「明日もあさってもあさってもロフト」といった吹き出しもあった。

「キユート」に娘と買った物にいた女性性は「芸術作品が身近に見られてよかった」と話した。

私の場合、まず地図で考えるという発想は昔も今も変わらず、結局のところ、なぜ解きをするツールがアナログの地図帳からGISにかわっただけなのかもしれません。

冒頭で高橋健夫学生生活担当副学長が「今までキャリア支援セミナーを行ってきたが、これだけの人数が揃ったのは初めて。先輩の話も聞いて、就職について考えて欲しい」とあいさつした。眞鍋さんは大学時代の思い出やタレントデビューのきっかけ、現在の仕事について軽妙なトークを交え、約1時間半にわたって講演し、約900人の学生が熱心に聴講した。大野眞登さん(教育研究科)は「眞鍋さんの今を大切にという言葉が印象に残った」とセミナーの感想を述べた。

芸術専門学群構成専攻2、3年次の学生のうち有志33人による作品展、個人展が、5月15-28日まで総合研究棟1階ギャラリーとして開催された。エアーキユートで開かれた総合研究棟に21作品「キユート」に12作品が展示された。

今日では、心の動きの物質的根拠が脳を中心とした身体に存することを疑うことは困難です。また心の動きは、生命現象の環境であるという意

心の世界の間にも不連続を想定し、心の特異性とその成り立ちを明らかにしてゆきます。私にとって本書は、専門とする仏教が心を中心課題として発展した宗

ある喫茶店「スターバック」側から見ると渡り廊下を歩く人々がしゃべっているように見えるのが特徴だ。中には3階店舗を構える雑貨店「ロフト」にちなんで「明日もあさってもあさってもロフト」といった吹き出しもあった。

# 原点

GEN-TEN

紙地図からデジタル地図へ、GIS(地理情報システム)が社会に急速に浸透しています。行政業務や企業活動に活用されるだけでなく、カーナビ、インターネット地図検索をはじめ、私たちの日常生活にも不可欠なツールになってきました。

GISの普及を受け、「空間情報科学」と呼ばれる学問分野が台頭し、今日、学際的なディシプリンとして存在感を増しています。本学では

## 地図好きだった少年時代 GISとの幸運な出会い



村山 祐司

野をいっそう発展させるべく、日々研究と教育に取組んでいます。私は、茨城の片田舎に住む、地図が大好きな少年でした。小学校5、6年生のころは、地図帳をめくりながら、離島巡り

複雑な地域システムの動態を解明しようと試みる計量地理学に魅せられました。さらに大学院に入る機会が得られ、カナダのトロント大学に1年半滞

生命環境科学研究科教授。1956年生まれ。本学地球科学研究科修了。三重大学を経て、1998年より本学教員。2006年4月から日本学術会議・連携会員。地理情報システム学会・会長。専攻は地球環境科

「心とは何か」という問いは古来より人を悩ませてきた。心は身体と並んで人のさまざまな活動の源泉だが、決して人の「心」のままにはなり得ない矛盾に満ちたものである。しかも、その心を知るのもまた、心であるならば、人は「心とは何か」という問いにどう立ち向かえばよいのか。こうした困難な問題を

「心とは何か」という問いは古来より人を悩ませてきた。心は身体と並んで人のさまざまな活動の源泉だが、決して人の「心」のままにはなり得ない矛盾に満ちたものである。しかも、その心を知るのもまた、心であるならば、人は「心とは何か」という問いにどう立ち向かえばよいのか。こうした困難な問題を

「心とは何か」という問いは古来より人を悩ませてきた。心は身体と並んで人のさまざまな活動の源泉だが、決して人の「心」のままにはなり得ない矛盾に満ちたものである。しかも、その心を知るのもまた、心であるならば、人は「心とは何か」という問いにどう立ち向かえばよいのか。こうした困難な問題を

「心とは何か」という問いは古来より人を悩ませてきた。心は身体と並んで人のさまざまな活動の源泉だが、決して人の「心」のままにはなり得ない矛盾に満ちたものである。しかも、その心を知るのもまた、心であるならば、人は「心とは何か」という問いにどう立ち向かえばよいのか。こうした困難な問題を

「心とは何か」という問いは古来より人を悩ませてきた。心は身体と並んで人のさまざまな活動の源泉だが、決して人の「心」のままにはなり得ない矛盾に満ちたものである。しかも、その心を知るのもまた、心であるならば、人は「心とは何か」という問いにどう立ち向かえばよいのか。こうした困難な問題を

## 心の起源

木下清一郎著

世界の各々を構成する基本要素や基本原理の検討にまついて、生物世界と

「心とは何か」という問いは古来より人を悩ませてきた。心は身体と並んで人のさまざまな活動の源泉だが、決して人の「心」のままにはなり得ない矛盾に満ちたものである。しかも、その心を知るのもまた、心であるならば、人は「心とは何か」という問いにどう立ち向かえばよいのか。こうした困難な問題を

「心とは何か」という問いは古来より人を悩ませてきた。心は身体と並んで人のさまざまな活動の源泉だが、決して人の「心」のままにはなり得ない矛盾に満ちたものである。しかも、その心を知るのもまた、心であるならば、人は「心とは何か」という問いにどう立ち向かえばよいのか。こうした困難な問題を

「心とは何か」という問いは古来より人を悩ませてきた。心は身体と並んで人のさまざまな活動の源泉だが、決して人の「心」のままにはなり得ない矛盾に満ちたものである。しかも、その心を知るのもまた、心であるならば、人は「心とは何か」という問いにどう立ち向かえばよいのか。こうした困難な問題を

「心とは何か」という問いは古来より人を悩ませてきた。心は身体と並んで人のさまざまな活動の源泉だが、決して人の「心」のままにはなり得ない矛盾に満ちたものである。しかも、その心を知るのもまた、心であるならば、人は「心とは何か」という問いにどう立ち向かえばよいのか。こうした困難な問題を

「心とは何か」という問いは古来より人を悩ませてきた。心は身体と並んで人のさまざまな活動の源泉だが、決して人の「心」のままにはなり得ない矛盾に満ちたものである。しかも、その心を知るのもまた、心であるならば、人は「心とは何か」という問いにどう立ち向かえばよいのか。こうした困難な問題を

「心とは何か」という問いは古来より人を悩ませてきた。心は身体と並んで人のさまざまな活動の源泉だが、決して人の「心」のままにはなり得ない矛盾に満ちたものである。しかも、その心を知るのもまた、心であるならば、人は「心とは何か」という問いにどう立ち向かえばよいのか。こうした困難な問題を



# 体芸

熱々の鉄板にチキングリル、コーンやポテトがのっ

## 一学から 春日まで

て、野菜中心の小鉢、みそ汁、ご飯にデザートで600円。体芸食堂が夕食限定で出している「体力アップメニュー」は栄養価に優れ、人気メニューの一つとなっている。練習で疲れた体専の学生や作品の制作で夜遅くまで残っている芸専の学生に活力を与える。昨年11月、体芸食堂の経営を開学以来31年間続けた吉池サビス(本社)つづば市天久保)が撤退した。今年1月から新たに経営に携わっている公誠総合サビス(本社)東京・北区)は、学生や教職員の意見を積極的に取り入れ、食

堂経営の改善に努めてきた。選定に関わった硬式野球部の川村卓監督(体育講師)だ。「食堂が学生に身近な存在になった。その話が見が反映できる食堂」とするのは吉池サビスの後任 考へ、柔軟な対応が期待されている。

きる公誠総合サビスを選んだ。現在、公誠総合サビスは栄養学専攻の麻見直美講師(同)や体専・芸専の学生、教職員らと定期的に話し合うことで、要望に合わせた新しいサービスを展開している。

もう一つ大幅に改善したのが営業時間だ。午前7時から午前9時まで朝食、午前10時からパンを販売し、夜は午後9時まで営業することで、朝の早い学生や遅くまで残って作業している院生や教職員のニーズに合わせた。さらに定食を販売する一階と軽食を販売する二階の休憩時間をずらすことで、午前7時から午後9時までの間、常時開店を可能にした。夏期休業中も休まず営業するという。

時々パンや弁当を午後5時すぎから安売りしたり、やコーヒー(100円)など、以前はなかったメニューを出している。

もう一つ大幅に改善したのが営業時間だ。午前7時から午前9時まで朝食、午前10時からパンを販売し、夜は午後9時まで営業することで、朝の早い学生や遅くまで残って作業している院生や教職員のニーズに合わせた。さらに定食を販売する一階と軽食を販売する二階の休憩時間をずらすことで、午前7時から午後9時までの間、常時開店を可能にした。夏期休業中も休まず営業するという。

調理師、栄養士一人二役 店内には意見箱が設置されている。投票された意見には全て目を通して改善できるか検討する。「もっと安くしてほしい」という意見が多いが、原価率は決まっているので、なかなか難しいようだ。「値段は無理だけれど量を増やしたりすることはできる」という。



一階で夕食を楽しみ専専の学生

2・6%だったのに対して、増加させたマウスは2・9%となった。これにより、血小板に肝臓の組織再生を促進させる機能があることが確認された。

春日 春日食堂を支えている一人の女性がいます。大浦十恵さんは、春日食堂で働きた

2000円で2000円得する綴り券を発売したりと、安さの工夫もしている。左藤健男所長は「学生の意見はできるだけ取り入れた」と意欲的だ。

調理師、栄養士一人二役 調理師、栄養士一人二役で立の考案、材料などの発注といった事務処理をして、



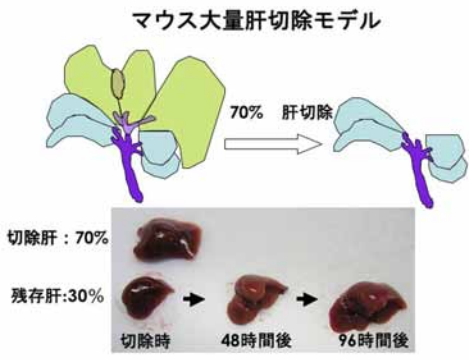
調理師、栄養士一人二役 調理師、栄養士一人二役で立の考案、材料などの発注といった事務処理をして、



我が国では肝不全によって年間3〜5万人が亡くなっている。ウイルスやアルコールによって肝炎を発症し、肝硬変を経

て肝不全になるのが一般的だ。毒素が全身にまわって精神不安や昏睡などの自覚症状が出ることは、すでに手遅れであることが多い。

大河内信弘教授(医学)は、本学に赴任してきた4年前から肝不全治療薬の開発に携わってきた。現在、「凍結乾燥血



凍結乾燥血 血小板を用いた肝再生治療薬の特許申請する

血小板は体内から取り出した後は72時間しか保存できないのだ。そこで大河内教授は、血小板を凍結乾燥させることによって、肝再生機能を保ったまま血小板を長期保存させることに成功した。低温センターなどの設備が整っている本学

血小板は体内から取り出した後は72時間しか保存できないのだ。そこで大河内教授は、血小板を凍結乾燥させることによって、肝再生機能を保ったまま血小板を長期保存させることに成功した。低温センターなどの設備が整っている本学

血小板は体内から取り出した後は72時間しか保存できないのだ。そこで大河内教授は、血小板を凍結乾燥させることによって、肝再生機能を保ったまま血小板を長期保存させることに成功した。低温センターなどの設備が整っている本学

血小板は体内から取り出した後は72時間しか保存できないのだ。そこで大河内教授は、血小板を凍結乾燥させることによって、肝再生機能を保ったまま血小板を長期保存させることに成功した。低温センターなどの設備が整っている本学

血小板は体内から取り出した後は72時間しか保存できないのだ。そこで大河内教授は、血小板を凍結乾燥させることによって、肝再生機能を保ったまま血小板を長期保存させることに成功した。低温センターなどの設備が整っている本学

血小板は体内から取り出した後は72時間しか保存できないのだ。そこで大河内教授は、血小板を凍結乾燥させることによって、肝再生機能を保ったまま血小板を長期保存させることに成功した。低温センターなどの設備が整っている本学

血小板は体内から取り出した後は72時間しか保存できないのだ。そこで大河内教授は、血小板を凍結乾燥させることによって、肝再生機能を保ったまま血小板を長期保存させることに成功した。低温センターなどの設備が整っている本学

血小板は体内から取り出した後は72時間しか保存できないのだ。そこで大河内教授は、血小板を凍結乾燥させることによって、肝再生機能を保ったまま血小板を長期保存させることに成功した。低温センターなどの設備が整っている本学

### 血小小板に肝再生機能 凍結乾燥で保存利く

血小板は体内から取り出した後は72時間しか保存できないのだ。そこで大河内教授は、血小板を凍結乾燥させることによって、肝再生機能を保ったまま血小板を長期保存させることに成功した。低温センターなどの設備が整っている本学

血小板は体内から取り出した後は72時間しか保存できないのだ。そこで大河内教授は、血小板を凍結乾燥させることによって、肝再生機能を保ったまま血小板を長期保存させることに成功した。低温センターなどの設備が整っている本学

血小板は体内から取り出した後は72時間しか保存できないのだ。そこで大河内教授は、血小板を凍結乾燥させることによって、肝再生機能を保ったまま血小板を長期保存させることに成功した。低温センターなどの設備が整っている本学

血小板は体内から取り出した後は72時間しか保存できないのだ。そこで大河内教授は、血小板を凍結乾燥させることによって、肝再生機能を保ったまま血小板を長期保存させることに成功した。低温センターなどの設備が整っている本学

血小板は体内から取り出した後は72時間しか保存できないのだ。そこで大河内教授は、血小板を凍結乾燥させることによって、肝再生機能を保ったまま血小板を長期保存させることに成功した。低温センターなどの設備が整っている本学

血小板は体内から取り出した後は72時間しか保存できないのだ。そこで大河内教授は、血小板を凍結乾燥させることによって、肝再生機能を保ったまま血小板を長期保存させることに成功した。低温センターなどの設備が整っている本学

### 卒業生からの手紙

「随分はかいたなやあ、若くてもコワイときにはゆっくり休めよ。一人何人の学生がこの言葉を理解できるでしょう。これは「随分(仕事)はかどったね」若くても疲れたときに休みなさいね」という意味で、自分の畑を通りかかる地域の方々がよくかけてくれる言葉です。

問や実際の体験に基づいた知識を得ることができよう。「行動なくして知恵浮かばず」。動けば必ずなんらかの結果が出ます。疲れや悩みを振り返って



### 行動して知識を得る 島津幸孝さん

茨城弁を實踐して習得してみたいかがでしょうか。現在、自分はイチゴ農家であると同時に、有限会社の代表取締役でもあ

茨城弁を實踐して習得してみたいかがでしょうか。現在、自分はイチゴ農家であると同時に、有限会社の代表取締役でもあ

# 茗溪山脈

## 体育・スポーツ列伝

高野佐三郎は剣道の父と言われる。後に、「高師に職を奉じていなかったならば人間としての今日はない」と高野は語ったという。

高野は3歳から剣道を始めた。流派は小野派一刀流。明治44年から大正12年までは毎年、高師は全国各地から剣道教師を集めて講習会を開催した。剣道講師を務めた高野は、集団の扱いに不慣れた剣道教師のため、時間配分や学年に応じた練習法、整列のさせ方に異なる形を指導していた。



高野佐三郎(1862-1950) 高野は3歳から剣道を始めた。流派は小野派一刀流。明治44年から大正12年までは毎年、高師は全国各地から剣道教師を集めて講習会を開催した。剣道講師を務めた高野は、集団の扱いに不慣れた剣道教師のため、時間配分や学年に応じた練習法、整列のさせ方に異なる形を指導していた。

## 日本剣道の基礎を築く 今も残る「高師五行之形」

高野は小野派一刀流の形に、独自に考え出した形3本を加え、「高師五行之形」を制定し、高師でのみ指導した。「高師五行之形」は現在でも、行われている。剣道部の香田秀部長(体育・助教)は「高師五行之形は偉大な先人が作ったもの。これからも受け継いでいく」と話した。高野の指導は、今なお本学に息づいている。(本紙・兵庫義夫Ⅱ図書館情報専門学群)

大学ハンドボールの関東王者を決める、関東学生春季リーグの1部リーグ戦が4月15日から5月19日まで、東京女子体育大学体育館(東京・国立市)など会場で行われた。本学女子は5月14日行われた最終戦で、東京女子体育大を30-20で下し、3季ぶり20回目の優勝を決めた。最優秀選手には、樋口真央(体専4年)が選ばれた。昨季優勝の本学男子は3位だった。個人賞は次の通り。

### 関東学生春季リーグ・女子ハンド

# 3季ぶり 王座返り咲く

女子 本学女子は過去5年間、優勝を分け合ってきたライバル・東女体大と対戦した。前半から一進一退の攻防が続いたが後半5分、18-13と本学に流れが傾いた。主将の樋口真央を中心とした攻撃で、チャンスを生きて確実に決め、10分間に5連続得点で10点差とし、勝負を決めた。

水上 監督(体育・教授)は優勝の要因に「スピード」と「戦術の多様性」を挙げた。

男子 本学男子は最終戦で日本体育大と戦ったが、19-25で敗れた。既に早稲田大の優勝が決まっていたと分析した。序盤から流れをつ



対日体大戦、シュートを放つ特別賞の銘莉淳(体専3年)(提供=白井章さん)

## スピードと戦術で光明

女子 本学女子は過去5年間、優勝を分け合ってきたライバル・東女体大と対戦した。前半から一進一退の攻防が続いたが後半5分、18-13と本学に流れが傾いた。主将の樋口真央を中心とした攻撃で、チャンスを生きて確実に決め、10分間に5連続得点で10点差とし、勝負を決めた。

水上 監督(体育・教授)は優勝の要因に「スピード」と「戦術の多様性」を挙げた。

男子 本学男子は最終戦で日本体育大と戦ったが、19-25で敗れた。既に早稲田大の優勝が決まっていたと分析した。序盤から流れをつ

女子 本学女子は過去5年間、優勝を分け合ってきたライバル・東女体大と対戦した。前半から一進一退の攻防が続いたが後半5分、18-13と本学に流れが傾いた。主将の樋口真央を中心とした攻撃で、チャンスを生きて確実に決め、10分間に5連続得点で10点差とし、勝負を決めた。

水上 監督(体育・教授)は優勝の要因に「スピード」と「戦術の多様性」を挙げた。

男子 本学男子は最終戦で日本体育大と戦ったが、19-25で敗れた。既に早稲田大の優勝が決まっていたと分析した。序盤から流れをつ

女子 本学女子は過去5年間、優勝を分け合ってきたライバル・東女体大と対戦した。前半から一進一退の攻防が続いたが後半5分、18-13と本学に流れが傾いた。主将の樋口真央を中心とした攻撃で、チャンスを生きて確実に決め、10分間に5連続得点で10点差とし、勝負を決めた。

水上 監督(体育・教授)は優勝の要因に「スピード」と「戦術の多様性」を挙げた。

男子 本学男子は最終戦で日本体育大と戦ったが、19-25で敗れた。既に早稲田大の優勝が決まっていたと分析した。序盤から流れをつ

▽最終戦(5月19日)

本学 19	6	14
13	11	25

25日体大

インカレ 本学から6人に切符

テニス 今年8月に行われる全日本テニス選手権大会の選考を兼ねた関東学生テニス選手権大会の本選が、5月8日から14日までの7日間、昭和の森テニスクラブ(東京・昭島市)で行われた。本学からはシングルス、ダブルス合わせて男女11人が出場し、6人がインカレに出場する。

男子 シングルスには本学から6人が出場し、岩橋祐介(体専4年)のベスト16が最高成績だった。岩橋は昨年のインカレでシングルス準優勝だった。今大会でも優勝が期待されていたが、高熱のため、4戦目で惜しくも棄権した。試合後、

サッカー 4月に開幕した関東大学サッカーリーグは、5月末に前期22試合のうち前日程の11試合を終えた。

本学蹴球部は02年、03年にはインカレを連覇、04年には関東大学リーグ優勝を果たすなど大学サッカー界の強豪として知られている。そんな蹴球部がなぜ、今年不振なのか。

蹴球部の吉岡宏監督が「しっかり守ってボールポゼッションを高め、パスをつないでよりよい位置でプレーする」というように、固い守備をベースにしたピッチを広く使ったパスサッカーが本学のスタイルだが、今年得点が少なく、

インカレの出場を決めた。ダブルスは、2組が出場したが、インカレ出場権は得られなかった。

7人が全日本出場

関東学生選手権 剣道 7月に行われる大学剣道個人日本一を決める全日本学生剣道選手権大会の予選を兼ねた関東学生剣道選手権大会が5月14日、日本武道館(東京・千代田区)で行われた。同大会には、487人が参加した。本学からは、8人が出場し、ベスト16の岩橋と鳥屋智大(同)のペアがインカレに出場する。

## 主力抜け、攻守に不安

蹴球部の吉岡宏監督が「しっかり守ってボールポゼッションを高め、パスをつないでよりよい位置でプレーする」というように、固い守備をベースにしたピッチを広く使ったパスサッカーが本学のスタイルだが、今年得点が少なく、

失点も多いという攻撃・守備双方に課題を抱えている。吉岡監督は開幕前に「チームの不安定さは、昨年のレギュラーが一気に抜けた影響がある。1、2年の頃から試合に出続けている選手が増えた」と言う。三澤は6節まで4得点3アシストと攻撃陣を牽引する存在だったが、前年度の復讐が望まれる。

関東大学リーグは全国から有望選手が集中し、強豪チームがひしめく激戦区だ。2001年には8チームによる総当たり戦に代わって、前後期の2回総当たり戦の形式を採用した。昨年度から8チーム制から12チーム制に移行し、流通経済大学など新興勢力の台頭が著しい。各チームとも選手が積極的なスクアウトや指導者にリーグの経験者を迎えるなどして強化を進めており、チーム間の戦力差は縮小している。(本紙・丹野直美Ⅱ人文学類)

本学蹴球部は、折り返し時点で12チーム中10位と下位に沈んでいる。本学は開幕当初こそ3勝1分けと好調な滑り出しだったが、第5節の東工大戦で0-2の

完封負けを喫してから7戦勝ちなしという状況に陥った。11試合で3勝2分け6敗、勝ち点11だ。

守備の不安定さは、昨年のレギュラーが一気に抜けた影響がある。1、2年の頃から試合に出続けている選手が増えた」と言う。三澤は6節まで4得点3アシストと攻撃陣を牽引する存在だったが、前年度の復讐が望まれる。

1-2で敗れたが、前線や中盤からの守備が機能し、大きな展開からのゴールを奪うなど復調の兆しが見えた。夏の中断期間中は7月下旬に蹴球部全体で合宿を行う予定だ(吉岡監督)という。

## 新戦力台頭に希望も

4年)、ベ、田口の3人が出場する。鍋山隆弘監督(体育・講師)は「あと1、2人は全日本の出場権を獲得してほしかった」と話した。

女子 全日本女子学生剣道選手権大会の予選を兼ねた関東女子学生剣道選手権大会が5月6日、東京武道館(足立区)で開催された。同大会には463人が参加した。本学からは10人が参加し、3位に入賞した。全日本には、佐久間陽子(体専3年)が3位に入賞した。全日本には、有田祐一監督(体育・講師)は「全日本にはもっと多くの選手が進めたい」と話した。



全日本陸上インカレ

前人未踏の17連覇



11日に行われた女子1000m障害決勝でゴールする金子沙織(体専4年)(右から2人目)

日本学生陸上競技対校選手権大会(全日本インカレ)が6月9日〜11日、日産スタジアム(横浜市)で行われ、本学勢からは5人の優勝者が出た。本学女子は107.5点で、2位の福島大を34.5点差で抑え、18回目連続の総合優勝を果たした。男子は85点で3位だった。

総合得点は、トラック競技とフィールド競技、混合種目の得点の合計で争われる。女子は、トラック競技では福島大を下回ったが、フィールド競技で他大学を圧倒し、総合得点で福島大を上回った。尾藤貴監督(体育・助教授)は、「関東インカレでは苦戦したが、それが部の団結に繋がった。気持ちを引き締めて臨めたことが大きい」と話した。

2位と16秒差の15分93秒で初優勝を飾った。銭谷は、「記録はいまひとつだが、勝って嬉しい」と話した。3日目、男子は、4000m障害に出場した成迫健児(同4年)が、49秒08で、貴塚の3連覇を飾った。走り高跳びの土屋光(同3年)は、2.15mで初優勝。けがの心配もあり、2.10mと2.05mを立って続けにパスしたが、続く2.10m、1.5を1回覇を逃した。

関東学生対校陸上競技選手権大会(関東インカレ)が5月13日から21日にかけて行われた。初日の男子ハンマー投げで、聴覚障害者を持つ、本学の森本真敏(体専3年)が、ガルバーク・オラフ(ノルウェー)が1972年9月に樹立した

56歳96歳を約2.5倍上回る59歳44歳で、聴覚障害者の世界記録を樹立し、3位に入賞した。森本は「練習した成果が出て嬉しい」と表情を崩さず、「目標としていた60歳を超えられなくて残念」と話した。



森本真敏

森本が障害者世界記録

記録更新は34年ぶり

関東学生対校陸上競技選手権大会(関東インカレ)が5月13日から21日にかけて行われた。初日の男子ハンマー投げで、聴覚障害者を持つ、本学の森本真敏(体専3年)が、ガルバーク・オラフ(ノルウェー)が1972年9月に樹立した

56歳96歳を約2.5倍上回る59歳44歳で、聴覚障害者の世界記録を樹立し、3位に入賞した。森本は「練習した成果が出て嬉しい」と表情を崩さず、「目標としていた60歳を超えられなくて残念」と話した。

大会当日、普段は聞こえない言葉を、この日は聞こえてきた。「部員の応援が聞こえたので、落ち着いて投げることができた」と振り返った。

男子 東海大に敗れ、2位

宿敵・青学に完敗 女子

Table with 2 columns: 男子 (Men) and 女子 (Women). Rows show scores for various teams like 東海大 (Tohoku Univ), 青学 (Keio Univ), etc.

参加し、行われた。本学男子は、7勝3敗で2位に終わった。本学が関東主座を逃すのは4年ぶり。優勝は全勝の宿敵・東海大だった。本学女子は、5勝5敗で5位に終わった。

大会最終日となる11日、男子4000m障害で、成迫健児が出場し、2位に1秒39の大差をつけ、49秒08で圧勝した。全日本インカレ3連覇を達成した。

第2セットから、本学以外に唯一、同リーグ戦で東海大からセットを奪った順天堂大を見本に、クイックを多用した攻撃を展開した。レフト志賀崇(同4年)が腰を痛めていたこともあった。だが、この戦術は裏目に出た。クイックを多用したことで、サイドからのスパイクが減り、攻撃のリズムが崩れる、という悪循環が生まれた。逆に、東海大のリズムのある攻撃の前にセットを奪われた。

迎えた第3セット、東海大のライン際のスパイクや、本学のスパイクミスなど、本学女子は、予選リーグを3勝4敗で終え、5位と5位に終わった。

父親のすすめで6歳からラケットを握り、近くの体育館で毎日2時間汗を流した。小学校6年生の時に全国大会で優勝。抜群の卓球センスを持つ天才型の選手を思わせるが、伊藤は自身を「こつこつ練習を積み重ねた」と分析している。対戦相手を選定した練習やビデオ分析がその好例だ。

成迫、貫禄のV

400m障害

大会最終日となる11日、男子4000m障害で、成迫健児が出場し、2位に1秒39の大差をつけ、49秒08で圧勝した。全日本インカレ3連覇を達成した。

原因は初日、2日目と計4本のレースをこなした疲労。このレースは「記録より勝負にこだわった」と話し、レース終盤にはガッツポーズを見せた。写真。

「卓球は、打つコースを1球1球考えなくてはならない。心理面の駆け引きが面白い」。卓球部の伊藤みどり(体専3年)は4月14、15の高日に行われた世界卓球選手権大会選考会で5位に入賞。7月4日からスロベニアで開かれる世界卓球選手権に日本代表として出場する。女子主将としてチームを支える同部の大黒柱でもある。

努力の天才、世界へ羽ばたく。卓球部の女子主将伊藤みどり(体専3年)は「型にはまらない、豪快なプレー」が特徴。伊藤は「型にはまらない、豪快なプレー」が特徴。伊藤は「型にはまらない、豪快なプレー」が特徴。



卓球部の女子主将 伊藤みどり (体専3年)

努力の天才、世界へ羽ばたく

2年連続で3位入賞

バスケット

関東選手権 2年連続で3位入賞。バスケット。女子学生バスケットの関東一を競う第40回関東女子学生バスケットボール選手権記念大会が、5月11〜21日の11日間、早稲田大学記念会堂(東京・新宿区)などで

### 社会貢献プロジェクト

大学が持つ人的、物的資源を活用した取り組みを支援する目的で、2004年に社会貢献プロジェクトは始まった。

新規課題が10件、継続課題は8件採択されている。子育て支援、外国人に対する日本語学習支援など内容は多岐にわたった。「予想以上に多かった」と審査委員である吉武博通副学長(総務・企画担当)は言う。

一昨年に採択された3件の課題の現状を追い、同プロジェクトの実態を迫る。

「自分たちが研究している技術をもっと世間に知ってもらいたい」と同プロジェクトに採択された教職員は口をそろえる。04年に92件、05年には62件の学内公募が寄せられた。

04年は13件が、05年には西川潔教授(芸術)は、



センター地区に設置された案内サイン

## ズームアップ

と云う。「市も、一般の業者に依頼するより、高い技術を低予算で得やすい、大規模なプロジェクトを学との連携には積極的に」と西川教授は語る。

■限られた資金  
社会貢献プロジェクトには、大学側から毎年約1000万円が配分され、1件につき、200万円を予算は限られている。今後

## 2年間で154件の学内公募 大学のフォローアップ必要

「大学側からの予算は、上限とした。もっと増やしたいが現在の財政状況で金を出すなら、自分たちが出そう」と市は考えている。西川教授、市の担当役員が1年ごと交代したり、デザインが上手く伝わらなかつたりと苦労もあつたが、「今まで研究してきた成果を發揮できるいい機会」に70万の、計150万が配

### 相撲、運動会、人探し……

## 新たな企画続々と

今年のとどろき祭では、「国技2006春場所」の3「フラインディング・やど」の企画が行われ、会場「やど」の運動会「THE」を盛り上げた。



「THE 国技」で戦う学生(平砂駐車場メインステージで)

「フラインディング・やど」は前夜祭と本祭の2日間行われた。紙に書かれたヒントを手がかりに、会場内に潜む変装したターゲットを探し、賞品を獲得する企画。前夜祭では午後4時半の開始と同時に参加希望者が殺到。2日間で学生から教員まで約120人が参加した。友人5人で参加した笹井理奈さん芸専1年は「友達と祭りを楽しみなからターゲットを見つけたことが出来た」と話した。

本祭では、午後1時過ぎに追越西仮設駐車場「やど」の運動会——悪の手からやどを守れ!

2006」が始まった。地元の手代木小学校と谷田部小学校から合わせて13人の小学生が参加した。実行委員は6人の悪者とヒーローにふんじた。ヒーローと子供たちが玉入れ、綱引きで悪者と戦った。玉入れは2戦して引き分けとなり、綱引きでは悪者と子供たちが勝った。

子供たちの参加する企画としては、一昨年、昨年と子供御輿が行われた。今年は「より盛り上がる新企画」との声で実行委員会内で出たことから、やどが運動会に企画が変更された。参加した渡辺美鈴さん(小学6年)は「楽しかった。悪役が面白かった」と声を弾ませた。

午後1時45分からは「THE 国技2006春場所」

「チャリティコンサート2006 貧困と闘う国を支援 収益金6万円を贈る」

飢餓・貧困のない世界を目指して活動するユース・エンディング・ハンガーカーが主催する「チャリティコンサート2006」が6月9日の午後7時から、アールホール(つくば市吾妻)で開かれ、学生や市民79人が音楽を楽しんだ。

コンサートは音楽を楽しむながら国際協力をする機会を提供し、貧困と闘う国を支援することを目的に毎年開催されている。7回目となる今回は「ワールドミュージックー We are the world」をテーマに、フォルクローレ愛好会やピアノの森嶋千絵さんらが演奏を披露した。

ユース・エンディング・ハンガーカーは、NGO団体

「Real Jam」代表の「Real ジェンキンス」こと倉持高さん(体専3年)は「みんなの応援のおかげで優勝できた」と喜びを語った。

ストリートダンスサークル「Real Jam」代表の「Real ジェンキンス」こと倉持高さん(体専3年)は「みんなの応援のおかげで優勝できた」と喜びを語った。



むかで競走に参加する学生(陸上競技場で)

6218人が参加した。20日が雨天だったため、予定されていた屋外競技の一部は21日に行われた。

各会場では正式種目、記念企画、学生企画、サークル企画の4企画が行われた。バスケットボール、テニスなど7つの正式種目、アーチェリー、射撃や蹴球部、剣道部による公開試合などの9つのサークル企画は両日、行われた。

事前登録なしで参加できる学生企画「スポーツ・ワールド」は20日、陸上競技場で行われ、延べ1308人が参加した。トラックアウトやミニサッカーの他、今回から、参加した種目数に応じて賞品が当たる「スタンプラリー」や縄跳び、三輪車などの競技記録を競う「チャレンジ企画」が行われた。

30周年記念企画「大人の運動会」は21日、陸上競技場で開催された。参加者は4つの組に分かれ、委員らがルールに工夫を凝らした綱引き、玉入れを通じ、延べ307人が交流した。鬼にふんした委員が登場する特別ルールでのしっぽとりでは、参加者、委員ともに陸上競技場を思い切り走り回る姿が見られた。運動会に参加した岡戸佑樹さん(人文1年)は「勝つためというより、楽しむために参加した。友人が増え満足している」と話した。

委員長の中山祐司さん(工シ3年)は「大人の運動会が好評だったのでまた行いたい。秋季もよりよい企画をしたい」と話した。

「次世代への継承」  
村山祐司教授(地球環境)は、住民が地域の地理情報をいつでもインターネットで閲覧できるGIS(地理情報システム)を開発している。今年、6月まで学内公募を受け、7月には審査を始める。「まずは、3年採択方法の見直しなどは来年から」と吉武副学長は言う。真の社会貢献とは何か。大学の模範は続く。(本紙・村上恵子「社会学類」)

「4年目へ向け」  
今年、6月まで学内公募を受け、7月には審査を始める。「まずは、3年採択方法の見直しなどは来年から」と吉武副学長は言う。真の社会貢献とは何か。大学の模範は続く。(本紙・村上恵子「社会学類」)

「大人の運動会」が好評  
学生、教職員が一緒にスポーツを楽しむと、毎年上競技場ほか学内19の体育施設で開催され、昨年30回春季スポーツ・デーがより143人少ない延べ6218人が参加した。20日が雨天だったため、予定されていた屋外競技の一部は21日に行われた。

「大人」の運動会が好評  
学生、教職員が一緒にスポーツを楽しむと、毎年上競技場ほか学内19の体育施設で開催され、昨年30回春季スポーツ・デーがより143人少ない延べ6218人が参加した。20日が雨天だったため、予定されていた屋外競技の一部は21日に行われた。

## 主張は平行線のまま 全代会 暗唱番号制求める

側は静脈認証システムの再運用へ向け、検証テストの実施を行う姿勢を崩さない方針だ。

全代会厚生委員会の宿舎班(代表を務める牧野良さん(国総1年))は「静脈認証システムにより学生、大学双方にとってどんなメリットがあるのか、話を話してみたい」と話した。

昨年10月20日から春日地区で運用が始まった静脈認証システムは、認証率の低さや誤認証などの問題が多発し、4月17日から暗唱番号制で代用している。その後の認証テストでも認証率の向上が見られないなど、運用再開が危ぶまれている。

静脈認証システムの今後  
静脈認証システムの今後の展望について、施設整備課の小泉芳郎課長は「いずれ学生立ち会いの下、検証テストを行う」と話した。

「椅子から」  
出会うことのない人、由にこの体が動くことしたら、浮かんではいない。消えていく取り留めのない寂しさを振り払う。大学へ「入る」と、払えるだろうか。そう思っ力を注いで、いつか、いつか、みたくれど、やはり、足は動かなかった。

## 卒業思い 浮かぶ寂しさ

最近大学へ行っていない。いや、行っていないのだが、ゼミと卒業単位を埋めるために週数回行くのは、ほとんど大学へ足を向けなくなりました。だから、正しく言い直すと、大学へ行っていない実感はなくなってきて、いいことだ。

これまでの3年間、45単位ギリギリまで履修登録し、毎日午前8時40分から午後6時まで大学に「詰め」ような生活を送ってきた。確かに大変だったけれど、今となっては懐かしさもある。

友人たちの話題は教育実習に公務員試験、それから就職。それぞれの道をそれぞれの歩き方で進み始めている。縁があれば枝分かれした道の何本かとはいつか交わるかもしれない、同じ目的のために一緒に歩いていくこともあるかもしれない。けれど、もう二度と

卒業思い 浮かぶ寂しさ  
卒業思い 浮かぶ寂しさ  
卒業思い 浮かぶ寂しさ

# 参加資格、熱いハート

## やどかり音頭、宿舍に響く

### 回祭 32 順延するも大盛況 企画に趣向を凝らす

「やどかり祭」に来てもらい、心の底から熱い気持ちになってもらいたい。5月27日、29日の両日、「参加資格、熱いハート」をキャッチフレーズに第32回宿舎祭(やどかり祭)が開催された。本祭は28日を予定していたが、天候の悪化を考慮し、29日に順延となった。29日は午前中降っていた雨の影響で開始が遅れたものの、恒例の御輿やゆかたコンテストで大盛況となった。模擬店は前夜祭、本祭合わせて、昨年より20団体少ない計85団体が出店した。(本紙・石橋知佳、鈴木真理、藤井沙織、社会学類、小笹諒介、関田航、体育専門学群)

#### 前夜祭

学生が集まった平砂駐車場、26日午後4時半、恒例のやどかり祭実行委員会による大鼓の演奏が始まった。やどかり祭前夜祭は、ぎやかに幕を開けた。実行委員の1年生13人が1カ月以上かけて練習したという「ミニステージ喫茶」では今年も酒類販売が行われた。アカバサール「D



実行委員にやり方を教わり、射的に挑戦する子供たち



#### 本祭

「やどかりパレード」は午後6時半から始まった。今年は「全国津々浦々クロスカルチャルパレード」をテーマに、山形、新潟、茨城、兵庫、三重、徳島の6つの県人会約40人が参加。追越から平砂までペDESTリアンを練り歩いた。平砂4号棟前レンガステージでは山形県人会が花笠音頭を踊ったり、茨城県人会が納豆を配るなど地方色豊かなパフォーマンスを行った。午後9時からは追越西駐車場で恒例の火文字が行われた。暗闇の中、炎で出来た「粹」の文字が浮かび上がる。歓声が上がった。



ゆかコン優勝の品部京子さん(生資1年)

「一心に熱い気持ちを抱き、最高に祭りを楽しもう」。28日午後12時45分、委員長の岡田健祐さん(情報3年)のあいさつで順延された本祭が始まった。当日の午前11時前まで降り続いた雨のため、1時間15分遅れで行われた。「もうインド」をテーマに、ターシャマルとインド象の御輿を作成した国際総合学類が優勝。2連覇を狙った芸術専門学群は、高さ5メートルにもなる天狗の御輿を作成したが、規定の高さを超えたため、惜しくも失格となった。午後6時半過ぎ、大勢の観客が詰めかけた中、ゆかコンテストが始まった。今年は18の学類、専門学群に加え、特別出演として筑波学院大学からもゆかコン

#### 院生議員講演会

#### 五十嵐氏 政治を語る

#### 学生とグループワークも

学生に政治を身近に感じてもらうと、NPO法人ICASAが、つくば市議会議員の五十嵐直青(たつお)さん(人社5年)を招き6月3日午後3時から第一学群D棟204で「議員のシゴト」院生議員から見た「政治・つくば」と題して講演会を開催した。ICASA主催の議員講演会が、ついでに開かれたのは今回が初めて。第一部では五十嵐さんによる講演、第二部では参加者によるグループワークが行われた。第一部の講演で五十嵐さんは、つくば市政に関する問題を取り上げ、「政治家は官と民の間を血のようにつなぐ存在だ」と熱弁をふるった。第二部のグループワークでは、つくば駅周辺の放置自転車と駐輪場の増設問題について、参加者が解決策を議論した。「リサイクル推進課に相談して放置自転車をレンタサイクルとして再利用する」といった学生の提案に、五十嵐さんは「柔軟な発想でハイレベル。次の議会で提案したいものもある」と講評した。五十嵐さんは04年につくば市議会議員に最年少26歳でトップ当選した。講演後、「身近な疑問や不満から一歩だけ踏み出し、行動に移す」という「公」の意識を筑波大生にも持ってほしいと語り、



熱心に議論する学生と五十嵐議員(1D315)

「ミュージカル集団 ESSASSA」は、芝居、歌、ダンスを通じて、一つの劇を作っていくという演劇の一種だ。ESSASSAでは、既存の著名なミュージカルを上演する。春の公演から約2カ月



「マキムメモモ」午後6時過ぎると、第二学群C棟4階フロアに、部員の発声練習の音が響き始める。「ミュージカル集団ESSASSA(Aエッサッサ)」は、芸才連所属の29のサークルの中で唯一、ミュージカルを行うサークルだ。



練習は、火・木曜日は1D303、月・水・金曜日は2C404で午後6時から行っている。内容は柔軟に始まり、演技、発声、歌、踊りときまぎら。高校時代に演劇部や

に、年に1回程度、オリジナルのミュージカルを作成する。公演は春夏秋、冬と、年4回行っている。昨年は「天使にラブソングを」CRAZY FOR YOUに、オリジナルの「SALVATION」を公演した。演者を始め、小道具、大道具、演出など、20から40人程の人が関わる。座長の中川一光さん(社工3年)は「人数が多いため、全体の統制を取るのが難しい」と話す。しかし一方で、「一つのミュージカルをやりたいとき、全員で喜びを感じることができる」とも話す。

情熱で作上げる舞台。きには「指先の動きがバラバラ」と、細かく指摘する。メンバーの多くは大学からミュージカルを始め、高校時代に演劇部や

#### 春日地区で強盗事件

#### 深夜アパートに侵入

春日3丁目目、5月31日午前0時50分ごろ、つくば市内の大学4年の女性(21)の方のアパート2階の玄関から男が押し入り、女性に刃渡り約10センチのナイフ1万円を奪って逃げた。女性に渡り、男は室内にあってガムテープで女性の両手を縛り、床に置いてあった女性のバックから現金を奪って逃げた。女性に渡り、男は室内にあってガムテープで女性の両手を縛り、床に置いてあった女性のバックから現金を奪って逃げた。女性に渡り、男は室内にあってガムテープで女性の両手を縛り、床に置いてあった女性のバックから現金を奪って逃げた。

性にはけがはなかった。男は30歳くらい、中肉中背のTシャツに、黒色目出し帽をしていたという。春日地区では、5月21日午前1時15分ごろにも、就寝中の飲食店従業員の女性(29)の方のアパートのベランダの窓から若い男が侵入し、女性にナイフを突き付け、金品を要求し、ブランド物の財布と現金2万4千円を奪い、玄関から逃走したという事件が発生していた。窓に鍵はかかっていた。男は中肉中背、黒色目出し帽をしていた。つくば中央署では、この事件の関連を調査中。近隣の住民にむけて「アパートの1階でなくても、就寝時には、窓にカギを二重にかけておく」といった対策が必要と注意を促している。

議員インターンシップ

期間は7月上旬―9月下旬

昨年よりつくば市を中心に茨城南部の地方議会議員へのインターンシップを支援してきたNPO法人「CAS」...

東西インカレ

8月18日から3日間

つくば市と本学が連携して進めているスポーツ振興事業の重点プロジェクト「2006東西インカレ」...

Who's Who?

アクションスターを目指す

黒田 朋樹 さん (体専4年)



オーストラリアで日本兵役を熱演する黒田さん

ワイヤーで吊され、宙に浮くワイヤーアクションや高い場所から飛び下りる「落っこち」。そんな危険なアクションに果敢に挑んでいるのが、黒田朋樹さん(体専4年)だ。

海外でスタント学ぶ 夢はハリウッド進出

た。留学先はスタント教室に通う傍ら、地元映画にも出演した。

熱帯雨林の切立った坂道から駆け落ちるシーンでは「きちんと自分が理解するまで何回も、密にスタップに確認した」という。失敗が許されない現場での緊張感を味わった。

夏休み図書館 土日、祝日は閉館
夏期休業期間(7月1日-8月31日)の附属図書館の開館時間と貸出し期間は次の通り。
◆中央・体芸・図情図書館
開館 午前9時-午後5時
貸出 午前9時-午後4時半

次号は 9月4日(月) 発行予定
新入記者募集
編集部では、新人記者を募集しております。企画の立ち上げから取材、撮影、執筆、編集まで全て学生の手で行っています。

催事
展示会
◆ヒロシマの過去から学び大学生が伝える61年目のメッセージ「MESA GAGE-1945」
6月19日から23日まで、大学会館別館ギャラリーで開催時間は午前9時-午後5時(ただし19日は正午から、23日は午後3時から)
◆遠藤彰子展「生命を謳う」
7月21日から27日まで、つくば美術館で。開場時間は午前9時-午後5時。入場料は無料。

筑波野生動物図鑑
ハコネサンショウウオ
豊かな自然が多く残る筑波山には、大学周辺では見られない数多くの希少な生き物が棲息する。
◆ハコネサンショウウオ◆
時。入場料は一般380円、大学・高校生280円。具象絵画の世界でAkis(スマキス)をモットーに、パワフルな製作活動を続けている女性芸術家、遠藤彰子の展示会。彼女の作品を系統立てて紹介する。新聞連載小説篠田節子賞作品展示。
◆二人展
6月26日から30日まで。専攻は彫塑。彫塑専攻の学群2年次2名による作品展示。
◆The Way
7月3日から7月7日まで。専攻は総合造形。通り道をテーマにした作品を展示する。

5月の1位はJ・K・ロリンクの「ハリポッターと謎のプリンス」。ヴォルデモートの過去に迫る第6巻。謎のプリンスとは誰か?一段と成長したハリリーの新しい恋人は?宿敵ヴォルデモートの戦いで、またしても悲しい別れが訪れる。人はなんのために戦うのか……。悲しみを乗り越え、選ばれし者が立ち上がる。
催事は言語学フェア(15日)オフ、7月未定、洋書フェア、旅行書フェア。